

ちちば学セミナー 受講生募集!

秩父地域の自然環境、風土・歴史等の社会環境、文化・民俗芸能等の専門的な講義や実技を学びます。

対象(定員)

- 一般教養講座：一般成人(65人・先着順)
 - 専門講座：一般成人(各コース10人程度・先着順)
- 受講料 各講座とも年5,000円
※申し込みは原則として本人に限る(電話不可)。また、申し込みの際は、受講料を持参のこと。

申込期間 4月11日(火)～14日(金)午前9時～午後5時

申・問 歴史文化伝承館 ☎22-0420

一般教養講座(予定) ※開講式・公開講座・閉講式の会場は歴史文化伝承館2階ホール。それ以外は1階研修室2・3 ※時間はいずれも午後1時30分から(閉講式のみ午後1時から)

分野	とき	内容	講師
開講式	5/13(土)	公開講座：秩父の歴史を概観するー郷土の先人から学ぶ歴史の教訓ー	多摩大学客員教授 河合 敦 氏
自然	5/27(土)	秩父地域の森林と植物	埼玉県立自然の博物館学芸員 須田 大樹 氏
歴史文学	6/10(土)	武蔵の戦国史「信玄焼き」	元埼玉県立歴史資料館館長 梅沢 太久夫 氏
民俗芸能	6/24(土)	ユネスコ無形文化遺産登録雑感	ユネスコ無形文化遺産記念事業実行委員会委員長 高橋 信一郎 氏
民俗芸能	7/22(土)	秩父山地のオオカミとお犬様信仰	埼玉県立自然の博物館専門員(県立川の博物館駐在) 大久根 茂 氏
民俗芸能	7/29(土)	秩父の歌ーわらべうたー	國學院大學文学部講師 小野寺 節子 氏
歴史文学	8/19(土)	伊勢参宮に出かける忍藩秩父領の農民	埼玉県地方史研究会副会長 重田 正夫 氏
公開講座	9/ 2(土)	公開講座：龍勢の歴史と伝承	熊谷市文化財保護審議会委員 飯塚 好 氏
民俗芸能	9/16(土)	秩父の年中行事とまつりー春の予祝のまつりー	元埼玉県文化財保護審議会委員 朽原 嗣雄 氏
歴史文学	9/30(土)	江戸時代初期の村と百姓ー慶長3年野巻村検地帳の分析ー	秩父市文化財保護審議会委員会委員 千嶋 壽 氏
民俗芸能	10/21(土)	まほろば秩父と祭礼文化(その3) ユネスコ世界無形文化遺産登録の意義	京都大学名誉教授・秩父神社宮司 園田 稔 氏
街づくり産業	11/18(土)	秩父の林業	秩父市環境部技監 宮崎 達也 氏
民俗芸能	1/13(土)	屋台囃子について	秩父市文化財保護審議会委員会委員 小林 健助 氏
歴史文学	2/10(土)	十道舎一九の「秩父札所案内記」について	元埼玉県立高等学校教諭 倉林 初男 氏
閉講式	3/ 3(土)	専門講座各コースの研究発表	

専門講座

※開講式(公開講座)は5月13日(土)午後1時30分から歴史文化伝承館2階ホールにて

コース	講師	備考
①ジオパーク秩父探求コース	元埼玉県立総合教育センター主任講師 吉田 健一 氏	5月20日(土)に最初の講義を行い、その後、11月にかけて野外・文献調査、調査報告を実施。12月末にレポートを各人提出し、1～2月中に講評。閉講式・研究発表会は3月3日(土)を予定しています。
②古文書の解読入門コースー初心者向きー	秩父市文化財保護審議会委員会委員 千嶋 壽 氏	

市内の空間 放射線量測定状況

市内の放射線量測定結果は、測定したすべての地点で基準値を下回りました。測定箇所や測定値など詳細は市HPをご覧ください。

☎生活衛生課 ☎25-5202

学校給食等の 放射能測定を実施

これまで市で実施した学校給食等の放射能測定結果について、放射性物質はすべて「不検出」でした。測定結果の速報等は、市HPで公表していますのでご覧ください。※「不検出」とは「検出下限値」未満のこと。「検出下限値」は検体の比重によって異なる。

☎保健給食課 ☎22-2443

市では、リサイクルによる資源の有効活用と廃棄物の削減、化石燃料由来の二酸化炭素排出量削減による地球温暖化の防止等の観点から、家庭から出る使用済みてんぷら油(廃食油)を原料として、バイオディーゼル燃料を製造しています。

所定の回収場所に持ち込まれた廃食油について、これまで希望者には市から買取金(廃食油1リットルあたり1円)を支払って回収していましたが、3月末をもって買取金の支払いを終了し、4月以降は無償にて回収を実施します。

皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

使用済みてんぷら油の
買取金の支払い
を終了します



●廃食油の回収方法

油がこぼれないよう蓋のできる容器に入れて次の回収場所へお持ちください。

回収場所 歴史文化伝承館3階環境立市推進課(3月21日(火)から1階に移動)、吉田・大滝・荒川総合支所地域振興課、吉田元気村

受付日時 午前8時30分～正午、午後1時～5時15分(土・日・祝日と年末年始を除く)

※あまり酸化(黒色化)していない植物油のみ回収します。酸化が進行したもの、水分や大量のフライカス等が含まれているもの、ラード等の動物油、エンジンオイル等の鉱物油は回収できません。

☎環境立市推進課 ☎22-2378